



林田所長（右）に目録を手渡す大竹事務局長（中央）と阿部事務局長（右）
巻レインボーハウス

協と連合兵庫神戸地協が、被災地の子どもを支援するチャリティーイベントで集めた。

贈呈式は石巻市中里2丁目の「石巻レインボーハウス」であり、宮城県労福協の大竹松男事務局長と仙台地協の阿部徹事務局長が、育英会東北事務所の林田吉司所長に目録を手渡した。

大竹事務局長は「子どもたちに元気になってもらいたい」と述べ、林田所長は「利用者のために有効に活用したい」と感謝した。

寄付金はハンモックやテーブル、積み木など施設の備品購入に充てられる。

あしなが育英会へ
石巻で寄付贈呈式
県労福協、連合仙台地協
県労働者福祉協議会
（山崎透会長）と連合宮

城仙台地域協議会（星幸司議長）は先日、東日本大震災で親を亡くした子どもを支援するあしなが育英会（東京）に46万円を寄付した。

寄付金は神奈川県労福